

## 第8回

# Webプログラミング(PHP)

吉澤 和香奈

## 品質向上①

- shop\_cartlook.phpにてカートが空っぽのときのWarning(p219&p221)
  - 参考ソースは配列初期値空にし\$maxに0を入れるのではなくcount()の0を取得する、空の場合exit();で強制終了しないなどしています、余裕がある方はgithubのほうを参考に見て下さい
- 同じ商品をカートに入れさせない(p223)
  - in\_array()
- 参考ソースは\$flg変数で回避しています、余裕がある方はgithubのほうを参考に見て下さい

## in\_array

- 配列に値があるかチェックする
  - in\_array(mixed \$探す, array \$探される)
- returnはbooleanが返ってくる
  - 見つかった場合true
  - なかった場合false

## 品質向上②

- 数字以外はエラーを出す(product\_add\_check.phpと同様の判定&p225)
- 1から10の範囲以外はエラーを出す(p226)
  - 参考ソースは変更前と同じ数字を入れてエラーを\$\_GET/パラメーターに持たせています、余裕がある方はgithubのほうを参考に見て下さい
  - str\_replace()
- カート一覧をテーブルで囲い見栄えを良くする(p227)

## str\_replace

- str\_replace(mixed \$リプレース前の変数, mixed \$リプレース後の変数, mixed \$リプレース処理する変数)
  - 返り値は置換後の文字列あるいは配列
- 4個目の引数を足すと置換数が取得できる
- リプレース前の変数とリプレース後を配列で処理する場合は同じ要素数
- 大文字小文字区別せず置換するstr\_ireplace()という関数もある

## <table>

- <th>と<td>の違い
  - thは見出しで中央揃い
  - tdは通常文で左揃い
- CSSでボーダーを実装する場合
  - table, td, th{border: 1px solid black;}
  - と、<table border="1">で同じ実装になる

## 注文フォーム作成

- shop\_cartlook.phpに注文リンク追加(p231)
- shop\_form.html作成(p232)

## 注文チェック画面作成

- shop\_form\_check.php作成(p234)
  - 名前入力チェック
  - メールアドレス入力チェック
  - 郵便番号入力チェック
  - 住所入力チェック
  - 電話番号入力チェック
- shop\_form\_check.php入力確認追加(p236)

## 注文チェック画面作成

- shop\_form\_check.phpに\$okflgを追加(p239)
  - エラーがない場合はフォーム表示
  - エラーがある場合は戻るボタン表示

## 注文登録画面作成

- shop\_form\_done.php作成(p242)
- セッション・安全対策を追加(p243)
- お客様宛確認メールを作成(p245)(p246)(p247)
  - ¥n
  - nl2br()
- お客様宛確認メールを送信(p248)
- お客様宛確認メールを送信(p249)

## メールサーバについて

- 学校のPCではミドルウェアが必要なためメール送信出来ません
- ミドルウェアでは以下のサーバーを作成します
  - STMPサーバー 送信
  - POP3サーバー 受信
  - DNSサーバー IPチェック
  - linuxではよくpostfixが採用されています

## 文字列の連結

- \$a .= \$b
- \$a = \$a.\$b
  - 上記は同じ結果になる